



学校教育目標 「元気な子」「考える子」「仲良くする子」

上高田小だより

令和元年度 2月号
発行 令和2年2月3日
中野区立上高田小学校
校長 小池隆一
児童数 184名
卒業生総数 14459名

2月22日(土) 上小フェステ2020 開幕!!

副校長 塩田 英俊

朝、校舎の見回りをしていると、薄暗い空に朝日が差し込んできます。シンボルツリーのヒマラヤ杉や新宿のビル群のバックを曙色に染めながら、太陽はより強く、より高く上っていきます。上高田小学校は、そんな日々を繰り返し93年の歴史に幕を閉じようとしています。

上高田小学校は、大正14年5月12日、野方尋常高等小学校の仮教場として開設されました。昭和一桁台の時は、生活が苦しい家庭が多く服装もまちまちで、お弁当も持ってこられないような貧しいご家庭もあったそうです。今とはずいぶん違った様子ですね。では、『開校90周年記念誌』から上高田小の歴史の一端を下記にご紹介します。

上高田小学校は、『大正』・『昭和』・『平成』・『令和』と4つの時代を切り開いてきました。戦前・戦後の動乱の渦中において生きる希望となり、地域・社会にとって安心できる拠点、灯台となっていたことでしょう。また、同窓生にとっては、壁にぶつかった時に帰る原点のような場所だったのではと回想しています。

2月22日(土)9:00から、上高田小学校とお別れができる上小フェステ2020を行います。体を動かして楽しめるブースや懐かしい皆さんと語り合う同窓生コーナー、最後の閉会セレモニーでは、体育館前面にプロジェクションマッピングを使って映像を映し出すなど、様々な企画をPTAの皆様にご準備して頂いております。これまでの上高田小学校の歴史に思いをはせ、仲良く学びあった日々感謝をしながら、さらに忘れられない思い出の1ページを皆様と共に刻んでいきたいと思っております。当日、上高田小学校に縁のある全ての皆様、そして、お知り合いの方にも是非お声掛けを頂き、お誘い合わせの上お越し下さい。当日、お目にかかれるのを楽しみにしております。



野方第四尋常小学校(大正14年)

『野球全盛時代』

学校が始まった頃の遊びは、男子がめんこや貝独楽で、女子がままごとやお手玉でした。昭和4年頃は、少年野球の波に乗って、野球が強かったそうです。大会のある時は必ずと言っていいほど優勝し、優勝旗や優勝カップがたくさん並んでいたそうです。

『戦争で校舎が灰燼に』

第二次世界大戦の頃、昭和20年5月25日。空襲によって校舎が焼け、基礎部分のコンクリートと防火壁の一部だけが残ったそうです。その後、昭和22年6月19日に校舎が復興され、子どもたちや教職員は大喜びでした。

『上高田少年合唱団』

昭和23年、奥田政夫先生が上級生を集めて合唱の指導を始めました。昭和25年「全日本学生音楽コンクール」東日本1位。「NHK全国唱歌ラジオコンクール」合唱部門で一位になり、「上高田」の名が全国的に知られるようになりました。

開校90周年記念誌より

『上小フェステ 2020』 ～上小スポーツフェスタ!きみはいくつ挑戦する?～

日時 2月22日(土) 9:00～12:00 (受付 8:50)
ブース終わり11:00 エンディング11:00～12:00
お別れ企画 同窓生コーナー 9:00～15:00



バルーンリリース(平成28年)